

青年部通信

事務局 蒔苗 陸



令和6年度を振り返って

今回は、令和6年度の青年部組織活動について振り返っていききたいと思います。

- ・4月 水稻苗の播種作業
- ・5月 相馬こども園野菜畑耕起作業、もち米田植え
- ・6月 JA常勤役員との意見交換会
- ・7月 青年部総会
- ・8月 JAまつり手伝い
- ・9月 もち米刈り取り作業、ライスロマン刈り取り手伝い
- ・11月 宅配受付サービス、もち米販売

4月からこれらの事業を行い、こども園の手伝いやJAまつりの手伝いなど地域貢献活動の一環として、積極的に行ってきました。

6月のJA常勤役員との意見交換会では、これからのリンゴ栽培や、JAの集荷体制などについて率直な意見を述べ、またJA側からも要望に添えていくという回答をいただき、手ごたえのある意見交換ができたと感じました。

青年部活動以外の、りんご出荷生産者大会やJA通常総会へも積極的に参加し、JAや地域との繋がりを強くするよう努めてきました。どの活動も部員の参加率が高く、部員同士の結束力の高さを感じることができました。

青年部は今年、60周年を迎えます。式典や視察研修も行う予定で忙しい年となりそうです。これからも地域や地域農業の発展のため、部員と協力してまいります。



いきいき女性部通信

事務局 石田 有希子



12月3日、エルダーミセス部会
員16名が、アソベの森いわき荘に
素敵なランチを楽しみに出かけま
した☆ 豪華で美味しい料理に、
みんなの会話が弾みました。

ランチの後は、温泉でリラック
ス。心も体も温まったところで、
カラオケタイムに突入！ 炭坑節
では、みんなで列になって手踊り
を楽しみ、楽しいひとときを過ご
しました。

これからも、エルダーミセス部
会では、笑顔溢れる活動を続け
ていきます。



また女性部では、12月13日に相
馬小学校3年生児童17名と、中央
公民館相馬館調理室にて『りんご
を使ったお菓子作り教室』を行いま
した。エプロン姿の児童らは4
班に分かれ、部員10名の指導を真
剣に聞きながら慎重に作業を進め
ていました。

メニューは、アップルパイとリ
ンゴジャム＆ホイップクリーム
のクレープです。使用したりんごは、
桐の木沢地区の嶋口千速さんにご
提供いただいた、製菓用品種ジェ
ネバです。果実まで赤いたため色が
キレイで、強めの酸味は加工する
とコクになるため、まるでパティ
シエの作ったお菓子のようにおい
しく出来上がりました！

給食後の5・6時間目でしたが、
児童らは「いい匂い」「もっと食べ
たい」とおいしさに夢中！ 最後
の方には、余ったリンゴジャムを
つまみ食いする子もいましたが、
「もっとあるよ、食べていいよ」
と言ってしまっほど子ども達がか

わいくて、指導した部員みんなが
充実した表情をされていました。
田澤真由美部長は「私達の体を
造るのは『食』から。春からのり
んご学習で学んだ『作る喜び、食
べる喜び』を将来に生かして、大
きく逞しく成長してくれたら嬉し
いです」と笑顔で話しました。

来年の学習も楽しみです！



「上手にできた！」みんな大満足の笑顔でした



アップルパイにテカリを出すためのハケ作業に真剣な3年生たち

酸味の強い製菓用品種『ジェネバ』
キレイに焼けました♪



クレープ生地を目の前に、笑顔や真剣顔。
様々な表情の3年生たち。